

星の広場



〒488-0883尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

エレベーターが11月18日～12月9日まで工事で停止します。
8階天体観測室へは7階から階段で上がってください。



2025年12月

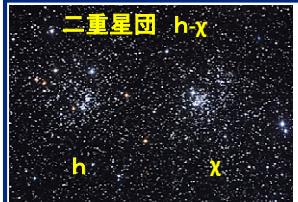
12月の観望天体

たくさんの中の星の集まり“散開星団”を観察しよう！

星（恒星）がたくさん集まっている天体を星団と呼んでいます。散開星団と球状星団があります。散開星団は数十～数百個の星が散らばったように集まっているもので、天の川に沿って見られます。球状星団は数十万～数百万個の星が丸く集まっているもので、銀河系の外側周辺にあります。秋から冬にかけて、双眼鏡や望遠鏡で観察しやすい散開星団が見られます。日本では「すばる」の名前で親しまれているプレアデス星団（M45）は、目でも6個ぐらいの星が集まって見えます。おうし座のヒアデス星団は赤い一等星アルデバランとV字形の星の並びが目印です。ペルセウス座には、2つの星団がくっついている二重星団h-χ（エイチ・カイ）やM34があります。どの星団も双眼鏡や望遠鏡で見ると視野いっぱいに星が広がります。



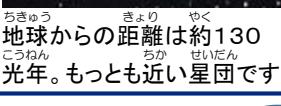
プレアデス星団 M45



二重星団 h-χ



ヒアデス星団



M34

12月の夜間観望会

日曜日18:00～19:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。

※小中学生は保護者と一緒に来てください。

※天候や機器の整備等で中止する場合もあります。

スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
7日	土星、海王星、ペルセウス座の二重星団 二重星団h(エイチ)とχ(カイ)はどちらも約300個の星のかたまりです。
14日	ふたご座流星群が極大、土星、海王星など 暗い空では1時間に60個ほどの流星が飛びます。
21日	土星、天王星、海王星、プレアデス星団 「星はすばる」清少納言が最も美しい星と詠っています。
28日	上弦の月、プレアデス星団、土星、海王星 海王星は太陽系8番目の一番外の惑星です。

12月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

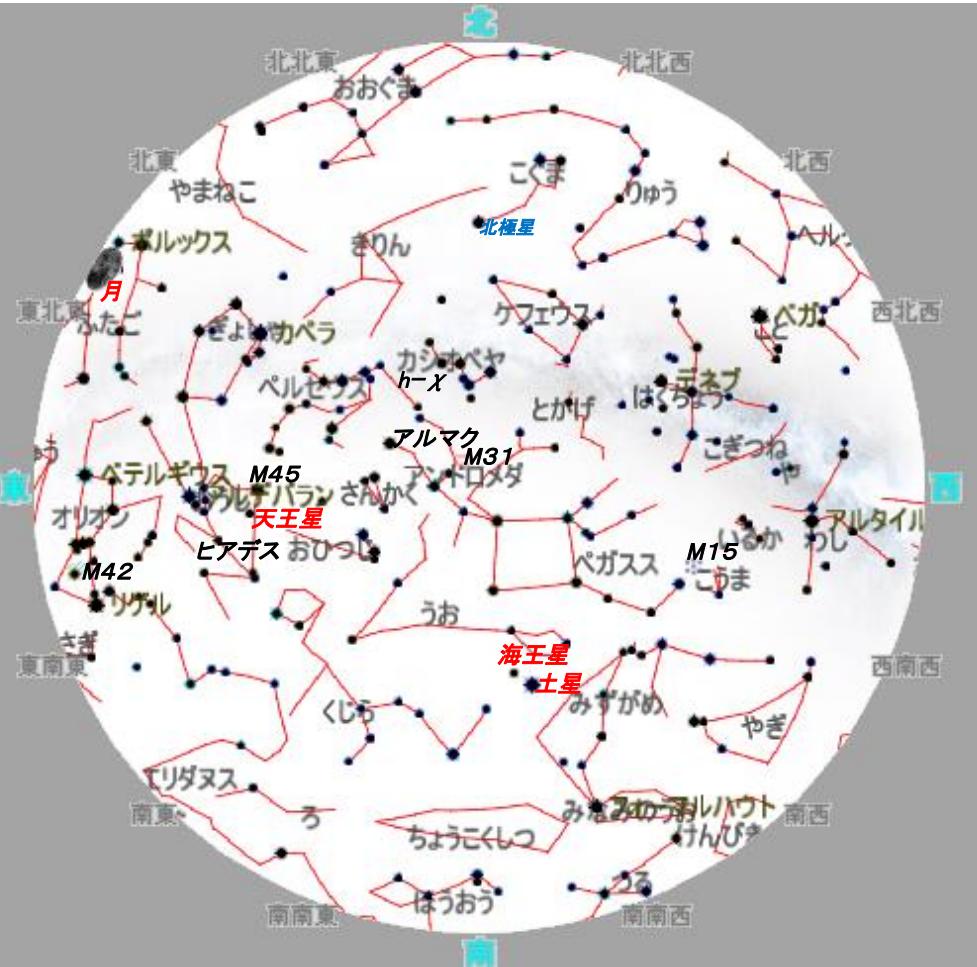
火・土・日曜日、祝日
29日～1月3日まで休み

10:00～12:00
13:00～15:00



12月の星空

2025年12月7日 午後7時



12月の惑星

水星	明け方の東の空
金星	明け方の東の空
火星	見られません
木星	宵の東の空
土星	宵の南の空
天王星	宵の東の空
海王星	宵の南の空

水星は12月8日に西方最大離角となり、明け方に東天で見られます。

「明けの明星」金星は明け方東の地平低く輝きます。

火星は来年1月10日の合が近づき、太陽に近くて見られなくなります。

木星は宵空に東の空に上ってきます。明るく輝き、観望できるようになります。

土星は12月19日に東矩となります。宵には南の空で観望好期です。

天王星は宵には東の空高く上ります。海王星は土星のすぐ横にあり、12月21日に東矩となります。

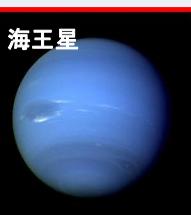
日	曜	月齢	12月の主な天文現象
1	月	11.2	
2	火	12.2	
3	水	13.2	
4	木	14.2	
5	金	15.2	満月
6	土	16.2	
7	日	17.2	(大雪)
8	月	18.2	水星が西方最大離角
9	火	19.2	
10	水	20.2	
11	木	21.2	
12	金	22.2	下弦の月
13	土	23.2	
14	日	24.2	ふたご座流星群が極大
15	月	25.2	



14日 ふたご座流星群

三大流星群の一つで、多くの流れ星が出現する流星群として知られています。極大は14日午後5時ごろです。月は真夜中に上りますが、多くの流れ星が期待できます。

日	曜	月齢	12月の主な天文現象
16	火	26.2	
17	水	27.2	
18	木	28.2	
19	金	29.2	土星が東矩
20	土	0.4	新月
21	日	1.4	海王星が東矩
22	月	2.4	(冬至)
23	火	3.4	こぐま座流星群が極大
24	水	4.4	
25	木	5.4	
26	金	6.4	
27	土	7.4	
28	日	8.4	上弦の月
29	月	9.4	
30	火	10.4	
31	水	11.4	



23日 こぐま座流星群

23日午前1時ごろに極大になる予想です。ゆっくりとした明るい流星ですが、出現数は期待できません。